



平成 21 年 12 月 18 日

各 位

上場会社名 株式会社三越伊勢丹ホールディングス  
代表者 代表取締役会長兼最高経営責任者 武藤 信一  
(コード番号 3099)  
問合せ先責任者 管理本部総務部コーポレートコミュニケーショングループ長 鈴木 康弘  
(TEL 03-5843-5115)

## 特別損失の計上及び業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、特別損失を計上するとともに、最近の業績動向を踏まえ、平成 21 年 11 月 9 日に公表しました平成 22 年 3 月期(平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

### 記

#### 1. 特別損失の計上について

当社の子会社である株式会社三越が進めている地域事業会社化や人事制度改革等により、早期退職特別支援制度や転籍等に伴う構造改革費用が発生しました。また子会社である株式会社伊勢丹においても、早期退職制度の拡充に伴う構造改革費用が発生しております。その結果、平成 22 年 3 月期第 3 四半期連結決算において特別損失として 368 億円を計上いたします。

#### 2. 業績予想の修正について

(1)平成 22 年 3 月期通期業績予想数値の修正 (平成 21 年 4 月 1 日～平成 22 年 3 月 31 日)

##### 連結業績予想の修正

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	1,300,000	2,000	15,000	20,000	51 17
今回修正予想(B)	1,290,000	2,000	15,000	0	0 00
増減額(B-A)	△ 10,000	-	-	△ 20,000	-
増減率(%)	△ 0.8	-	-	△ 100.0	-
(ご参考)前期実績(平成21年3月期)	1,426,684	19,582	35,052	4,683	12 08

#### (2)修正の理由

売上高は下期の実績を踏まえ 10,000 百万円減額しますが、経費の削減を推し進め、営業利益と経常利益は変更しておりません。当期純利益は予想に見込んでおりませんでした上記 1 に記載の特別損失の計上とそれに伴う法人税等の見直しにより、前回予想を 20,000 百万円減額しております。

(注)上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき算定しており、実際の業績は、様々な要素により記載の予想数値とは異なる結果となる可能性があります。

以上